事前評価チェックシート

計画の名称： 袖ケ浦市における防災・安全対策強化に貢献する下水道整備（Ⅱ期）（防災・安全）

事　前　評　価	チェック欄
I.　目標の妥当性	
１）上位計画との整合性　流総・全県構想・全体計画を策定済であり、それぞれ整合がとれている。	○
I.　目標の妥当性	
２）地域の課題への対応　水質汚濁防止の主となる対策として、下水道事業を推進している。	○
II.　計画の効果・効率性	
１）整備計画の目標と定量的指標の整合性が確保されている　定量的指標の向上により、整備計画の目標が達成される。	○
II.　計画の効果・効率性	
２）定量的指標の明瞭化　「計画の成果目標（定量的指標）」が広く一般的な用語を用いている。	○
II.　計画の効果・効率性	
３）目標と事業内容との整合性が確保されている　「計画の目標」と「交付対象事業」の目的が一致している。	○
II.　計画の効果・効率性	
４）事業の効果（要素事業の相乗効果等）の見込みの妥当性　各関連事業の完了年度である２９年度までに下水道事業が完了することで、雨水を排除し道路冠水や浸水を防ぐことが出来る。	○
III.　計画の実現可能性	
１）円滑な事業執行の環境（事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性）　事業執行にあたり地元住民等への説明を行い、事業実施の確実性を高めている。	○
III.　計画の実現可能性	
２）地元の機運（住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性）　進出希望企業からの問合せが多数あり、事業の早期完了が求められている。	○

案件番号：0000151034